

2026年度（令和8年度）
大学院工学研究科
（博士前期課程）
社会人イノベーションプログラム
学 生 募 集 要 項
（夏募集・冬募集）

国立大学法人
名古屋工業大学

目 次

2026 年度（令和 8 年度）大学院工学研究科(博士前期課程)

社会人イノベーションプログラム学生募集要項

教育理念

アドミッション・ポリシー	1
1 募集プログラム及び募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願期間	3
4 出願手続	3
5 受験票のダウンロード及び印刷	7
6 障害等のある入学志願者との事前相談	8
7 受験時に来日する外国人の査証（ビザ）申請	8
8 入学者選抜方法	8
9 試験場	8
10 合格者発表及び入学手続	8
11 入学手続時に必要な経費	9
12 入試情報	9
13 指導を希望する教員	10
14 課程の修了の認定及び学位の授与	10
15 奨学金	10
◎教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座のお知らせ	10
16 安全保障輸出管理について	10
17 問い合わせ先	11
出願資格(9)による出願について	12
ディプロマ・ポリシー	13
カリキュラム・ポリシー	13
本学への交通案内	裏表紙

教育理念

名古屋工業大学では、『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未来社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

大学院博士前期課程

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

大学院博士前期課程で学ぶ学生は学士の能力と工学の基礎知識・使命感をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

- 1 学士課程を卒業又はこれと同等の能力をもつ人
- 2 他者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力をもち、英語においては講義や教科書の理解、他者との意見交換をすることのできる能力をもつ人
- 3 志望するプログラムの履修に必要な工学の基礎知識とこれを活用して問題解決をする能力をもつ人
- 4 未来の工学を先導することに強い意欲をもつ人

入学者選抜の基本方針

社会人イノベーションプログラム

口述試験（専門科目及び外国語科目）において工学の基礎知識や研究意欲、適性を計り、提出書類と総合して選抜します。

注：ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーについては、13 ページ以降を参照してください。

2026 年度（令和 8 年度） 大学院工学研究科（博士前期課程）

社会人イノベーションプログラム学生募集要項

本学大学院工学研究科社会人イノベーションプログラムは社会人を対象に工学系経営教育を専門的に行い、ものづくり産業の発展に貢献するリーダーを育成することを目的とし、次のとおり学生募集を行います。

1 募集プログラム及び募集人員

募集専攻	プログラム	募集人員	
		夏募集	冬募集
工学専攻	社会人イノベーションプログラム	10 人	若干名

注：社会人イノベーションプログラムは、修業年限が 1 年以上 2 年未満のプログラムです。

2 出 願 資 格

次の(1)～(9)のいずれかに該当する者で、かつ下記の「**社会人イノベーションプログラムの出願要件**」を満たす者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの

注：出願資格(9)により出願する者は、12 ページ「出願資格(9)による出願について」を参照してください。

社会人イノベーションプログラムの出願要件

社会人イノベーションプログラムに入学を希望する者にあつては、昼夜間受講が可能な社会人で次のいずれかに該当するもの

- ・大学卒業後、3年以上（入学時に見込まれる者を含む）の技術分野や産業経営分野の実務経験を有する者。
- ・大学卒業後、2年以上（入学時に見込まれる者を含む）の技術分野や産業経営分野の実務経験を有し、特に官公庁、地域連携に積極的な企業・団体から推薦された者。
- ・その他本学大学院において、上記の者と同等以上の資格があると認めた者。

3 出 願 期 間

(1) 夏募集

①インターネット出願登録期間

2025 年 7 月 7 日(月) 9:00～7 月 18 日(金) 15:00

②出願書類受理期間

2025 年 7 月 15 日(火)～7 月 18 日(金) 【18 日(金) 16 時必着】

(2) 冬募集

①インターネット出願登録期間

2026 年 1 月 13 日(火) 9:00～1 月 23 日(金) 15:00

②出願書類受理期間

2026 年 1 月 20 日(火)～1 月 23 日(金) 【23 日(金) 16 時必着】

注 1：インターネット出願情報の登録（システムへの入力）を行った後に速やかに出願書類を書留速達郵便もしくは持参により提出してください。（持参の場合は、9:00～16:00）

詳細は「4 出願手続」で確認してください。

出願書類受理期間後に到着したものは受理しません。

注 2：出願にあたっては、事前に下記担当あてにメールで希望する指導教員名と研究内容を連絡してください。

【社会人イノベーションプログラム指導教員等受付担当】

mta-info@lab-ml.web.nitech.ac.jp

4 出 願 手 続

入学志願者は、次の(1)～(4)を十分確認のうえ、手続を行ってください。

(1) 【インターネット出願の流れ】

①入試制度の確認	本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、出願資格・出願期間を確認します。
②出願情報の登録	インターネットに接続しているパソコン等から、画面の指示に従って登録内容を入力します。
③出願情報の確認	登録した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できます。
④支払い方法の選択	検定料の支払い方法を選択します。 ・クレジットカード ・コンビニエンスストア ・銀行 ATM(ペイジー) ・ネットバンキング
⑤検定料の支払い	選択した支払い方法に従って検定料 30,000 円（別途、払込手数料 990 円）の支払いが必要となります。 注：試験成績の開示を希望する場合は、別途 800 円の支払いが必要です。

⑥出願登録内容の印刷	出願確認票等を印刷します。
⑦出願書類の提出	⑥の出願登録内容の印刷物等を、6 ページの「(3)出願書類」に記載のとおり名古屋工業大学へ提出し、出願完了

注1：インターネット出願情報の登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に 6 ページの「(3)出願書類」に記載されている、出願確認票等を提出することで完了します。

注2：出願情報の登録中に次の操作を行った場合、又は、30 分間次のページに進まなかった場合には、始めからやり直す必要がありますので、注意してください。

- ・ 出願登録完了前にブラウザを閉じた場合
- ・ 前の画面に戻る際、ブラウザの「戻る」ボタンを使用した場合

注3：検定料の支払い方法、よくある質問など詳細については、下記【インターネット出願登録サイト】を確認してください。

注4：入学試験前 1 年以内に大規模災害に遭った者は、申請により検定料が免除される場合があります。対象は災害救助法適用地域において被災し、住宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失したもの若しくは家計支持者が死亡又は行方不明となったものです。

詳細については、本学ホームページ

(<https://www.nitech.ac.jp/examination/sokuhou/index.html>)

を確認し、必要書類を提出してください。

【インターネット出願登録の手順案内】

本学ホームページ>入試>大学院入試>募集要項・資料請求

【インターネット出願登録サイト】

本学ホームページ>入試>インターネット出願>インターネット出願登録サイト

注5：インターネット出願情報の登録の際のパソコン推奨環境及びモバイル端末推奨環境は次のとおりです。

①パソコン推奨環境

ブラウザ

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Google Chrome Microsoft Edge	Safari Google Chrome (MacOS 10.6 以降)

PDF 閲覧ソフト

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Adobe Acrobat Reader DC	Adobe Acrobat Reader DC

②モバイル端末推奨環境

注：下記は推奨環境ですが、お使いの環境によっては一部機能が動作しないことがあります。

その場合はパソコンを使用してください。

OS

Android 環境の場合	iOS 環境の場合
Android 10.X.X 以降 Android Chrome	iOS 14.X.X 以降 Safari

(2)インターネット出願情報の登録及び検定料の支払いについて

① インターネット出願情報の登録及び検定料の支払いの手順は、別ファイル「インターネット出願登録の手順案内」のとおりです。

② 出願情報の登録を開始する前に準備しておくデータ等

ア 志望理由書，推薦書

出願情報の登録システムで作成する書類の他に「(3)出願書類」の「その他必要書類」に記載されている，志望理由書及び推薦書を出願期間内に提出する必要がありますので，遅れないように準備してください。

イ 本人の顔写真データ

正面，上半身，無帽のもので出願前 3 か月以内に撮影した写真の画像データを準備しておいてください。システムに他の情報とともに登録します。

ウ 電子メールアドレス

電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。（この電子メールアドレス宛に，出願情報登録完了等の確認メールを配信します。）

エ プリンター，印刷用紙

A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ，カラーどちらでも可）が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷するために使用します。）

③ インターネットが利用できない場合

自宅や在籍する学校・大学等に，インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は，11 ページ「17 問い合わせ先」まで相談してください。

注 1：インターネット出願登録後，6 ページ「(3)出願書類」の提出書類を提出することで，出願手続完了となります。3 ページ「3 出願期間」の出願期間内に提出書類の提出がない場合，出願未完了（登録データは無効）となり，受験ができませんので，注意してください。

注 2：インターネット出願登録情報は，入学手続時にも使用するため必ず保管してください。

(3) 出願書類

5 ページ(2)のインターネット出願情報の登録後、次の書類を取りそろえ、所定の期日までに本学入試課に提出してください。

郵送出願する場合は、市販の封筒（角形 2 号、縦 33cm×横 24cm）を用い、封筒表面に下表の②宛名ラベルを貼り付け、**書留速達で郵送**してください。

なお、海外から出願する場合は、必要書類について入試課へ問い合わせてください。

登録内容の印刷物	① 出願確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの。
	② 宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを出願書類提出用封筒に貼り付けてください。 持参出願する場合は、宛名ラベルを印刷して持参してください。(封筒に貼り付ける必要はありません。)
その他必要書類	③ 志望理由書	各項目について記述してください。志望理由書は、本学HP (https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html) からダウンロードして作成してください。
	④ 卒業証明書 (コピー不可)	出身大学等の長（大学長、短期大学長、高等専門学校長又は大学の校長）が作成した卒業証明書を提出してください。 なお、日本語・英語以外で書かれたものは、日本語又は英語の訳文を添付してください。 注) 中国の教育機関出身者は下記の注意事項を参照してください。
	⑤ 推薦書 (様式随意)	志願者が事業主である場合は、本人が経営者であることがわかるもので代用することも可能。
	⑥ 類型該当性の自己申告書	すべての志願者は、「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの確認を行うため、類型該当性の自己申告書について、記載及び署名を行い提出する必要があります。様式は、本学HP (https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html) からダウンロードして作成してください。
	⑦ その他	ア 外国人は、 <u>在留資格</u> 及び <u>在留期間</u> が記載された住民票の写し又は在留カードの両面コピーを提出してください。在留資格を有しない者は、パスポートの写しを提出してください。 イ 出願資格(2)「学位を授与された者」により出願する者は、大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書を提出してください。

注：出願資格(9)の入学資格審査のために提出した書類については出願時に再提出する必要はありません。

＜中国の教育機関出身者の証明書について＞

④卒業証明書

「中国高等教育学生信息网（CHSI）」([https:// www.chsi.com.cn/](https://www.chsi.com.cn/))が発行する学歴認証報告書（英語版）を募集要項に記された出願期間までに CHSI から名古屋工業大学入試課（nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp）に直接送信されるように手続きしてください。この手続き以外の認証報告書は受理しません。

なお、出願期間内に到着しなかった場合は、受験できませんので、余裕をもって申請してください。

(4) 注意事項

- ① 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ② インターネット出願登録後、出願事項の変更は認めません。ただし、住所・電話番号等の変更が生じた場合は、11 ページ「17 問い合わせ先」まで連絡してください。
- ③ 提出された出願書類は、返還しません。
- ④ 既納の検定料及び成績開示手数料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ア 支払ったが、出願書類を郵送しなかった場合
注：インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に書類を郵送することで完了します。
 - イ 支払ったが、出願書類の不備により出願が受理されなかった場合
 - ウ 支払った後に、検定料免除を申請し認められた者
 - エ 誤って二重に支払った場合
- ⑤ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑥ 本学入学選抜に用いる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。
 - ア 入学選抜に用いた個人情報については、今後の入学選抜に係る調査・研究のために利用します。なお同調査・研究のため守秘義務を課した業者にその業務の一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。
 - イ 合格者の氏名・住所等の個人情報は、教科書販売、賃貸住宅に関する事前案内送付等のために利用します。なお、この業務については守秘義務を課した業者に委託することがあります。この場合、当該業者に対して業務実施の上で必要となる範囲内で個人情報を提供します。
 - ウ 入学者の個人情報は学籍等の教務関係、修学指導関係及び学生支援関係の業務に利用します。なお、同業務遂行にあたり守秘義務を課した業者にその一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。

5 受験票のダウンロード及び印刷

受験票は、次に示す日からダウンロード及び印刷が可能となります。

インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロード及び印刷し、当日持参してください。

【夏募集】2025 年 7 月 28 日(月)から

【冬募集】2026 年 1 月 26 日(月)から

6 障害等のある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、学校教育法施行令第22条の3に定める障害のあるもの又はその他の障害があるもののうち、受験上及び修学上の配慮を必要とするものは、出願の前に、下記により相談してください。

(1) 相談の時期及び方法

【夏募集】2025年6月13日(金)まで

【冬募集】2025年12月11日(木)まで

上記の期限までに相談する内容を文書又は電話等で連絡してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

(2) 連絡先

11ページの「17 問い合わせ先」にお願いします。

7 受験時に来日する外国人の査証（ビザ）申請

受験時に来日する際、国によっては査証（ビザ）が必要になりますので、詳しくは、自国の日本大使館・領事館に確認してください。

本学を受験するために「短期滞在ビザ」を申請する場合、自己の責任で必要な条件を揃えて手続きを行ってください（本学が「招へい人」、「身元保証人」になることはできません。）。

8 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

専門・外国語の口述試験及び研究意欲、適性、人物等についての個人面接を実施します。

なお、合格者の選考は、志望専攻分野、試験成績等を考慮して判定を行います。この場合、第1希望教員ではなく、第2希望の教員になる場合があります。

口述試験及び面接日時

【夏募集】2025年8月22日(金) 本学の指定する時間

【冬募集】2026年1月28日(水) 本学の指定する時間

(2) 配点

口述試験及び面接は、5段階で評価する。

(3) 合否判定基準

専門・外国語の口述試験、研究意欲、適性、人物等についての個人面接及び推薦書を総合して判定を行い、A・B・Cの3段階で評価し、合格基準を満たした者をAとします。

9 試験場

名古屋工業大学（ただし、通信機器を用いた遠隔での受験を認めることがあります。）

詳細については、出願書類を受理後に送付します。

10 合格者発表及び入学手続

(1) 次の日時に、本学ホームページ (<https://www.nitech.ac.jp/>) 上に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

【夏募集】2025年9月12日(金) 10:00

【冬募集】2026年2月10日(火) 13:00

なお、電話による問い合わせには一切応じません。

また、受験票は入学手続時に必要なためそれまで必ず保管してください。

(2) 合格者（又は代理人）は、次の日時に入学手続を行ってください。入学手続日時までに入学手続を行わない場合は、入学を辞退したものととして取り扱います。

なお、入学手続の詳細を記載した「入学手続要領」（冬募集は合格通知書に同封）を送付します。入学手続に必要な書類等は「入学手続要領」に同封します。

入学手続日時		入学手続会場
夏募集	冬募集	
2025 年 12 月 12 日(金) 10：00～16：00	2026 年 3 月 9 日(月) 9：00～16：00	名古屋工業大学

11 入学手続時に必要な経費

入 学 料	282,000 円（予定額）	
授 業 料 （入学後に納入）	年額 535,800 円 （予 定 額）	前期分 267,900 円 後期分 267,900 円

注 1：入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改訂が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。

注 2：授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。

注 3：授業料は、2026 年 4 月 1 日(水)から 5 月 29 日(金)までに納入してください。

注 4：既納の入学料は、返還しません。

注 5：入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除の制度があります。

12 入 試 情 報

2026 年度大学院博士前期課程に係る入試情報は、次の内容を開示します。

1. 出願状況等

志願者数、受験者数、合格者数、入学者数等をホームページで提供します。

2. 試験成績

(1) 受験者本人の申請に基づき、次の事項を開示します。

総合評定（A，B，C）

(2) 申請方法等

① 申請方法

試験成績の開示を希望する志願者は、インターネット出願登録の際に「試験成績開示の希望の有無」欄で「希望する」を必ず選択してください。出願後のメール、電話等による個別の開示請求は受け付けません。

「希望する」を選択した場合、1 回の出願につき開示請求手数料 800 円が別途必要です。検定料と併せて支払ってください。

② 開示時期

【夏募集】2025 年 10 月 1 日(水)から 11 月 28 日(金)まで閲覧可能です。

【冬募集】2026 年 4 月 1 日(水)から 4 月 24 日(金)まで閲覧可能です。

注 1：閲覧するには、「氏名」・「受験番号」・Web 出願登録時の「整理番号」が必要です。開示時期は出願からかなり期間が空くので、受験番号及び整理番号の管理には注意してください。

注 2：万が一、整理番号がわからなくなった場合には、登録したメールアドレスあてに通知を受けることができます。必ず開示時期まで変更しないメールアドレスを登録してください。

注3：「受験番号がわからない」、「整理番号がわからず、登録したメールアドレスも使用できない」などの問い合わせには応じません。

③ 閲覧方法

本学 Web サイトの入試案内のページから個人成績開示システムへ進んでください。「氏名」・「受験番号」・Web 出願登録時の「整理番号」を入力すると閲覧できます。

13 指導を希望する教員

指導教員及び研究分野を記入する際には、別ファイル「大学院工学研究科（博士前期課程）担当教員一覧」を参照してください。

14 課程の修了の認定及び学位の授与

開講される授業科目から 30 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又はリサーチ・ペーパーの審査及び最終試験に合格した者に、修士（工学、学術）の学位を授与します。

注：リサーチ・ペーパーとは、実学に従事した際に見いだされた問題点を考察した報告書や市場化・製品化に関する技術開発報告書などのことです。

15 奨 学 金

日本学生支援機構奨学金の貸与を希望する者には、選考の上、奨学金が貸与されます。

◎ 教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座のお知らせ

本学工学研究科博士前期課程工学専攻社会人イノベーションプログラムは、専門実践教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座です。

この制度は、雇用保険の一般被保険者又は一般被保険者であった社会人が、厚生労働大臣の指定した教育訓練を修了した場合に、その受講のために支払った費用の一部に相当する額を教育訓練給付金として公共職業安定所から支給するものであり、労働者の主体的な職業能力開発の取組みを支援し、もって、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的としています。

詳細については厚生労働省の「専門実践教育訓練給付金制度」を参照ください。

16 安全保障輸出管理について

名古屋工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

また、2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、本学への出願者全員を対象に、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となりました。さらに、入学手続時に「誓約書」の提出が必要となる場合があります。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」

名古屋工業大学規則集 <https://kisoku.web.nitech.ac.jp/index.php> より

第 4 編 研究系＞国立大学法人名古屋工業大学安全保障輸出管理規程
経済産業省「安全保障貿易管理」

<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

17 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、Eメール又は電話等で行ってください。

〒466－8555 名古屋市昭和区御器所町^{ごきそちょう}
名古屋工業大学 入試課
電 話 052 (735) 5083
F A X 052 (735) 5084
Eメール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp

出願資格(9)による出願について

- 1 出願資格(9)により出願する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者及びその他教育施設の修了者等です。
- 2 名古屋工業大学大学院工学研究科において個人の学習歴や実務経験・国際的活動経験等の具体的内容について入学資格審査を行います。
- 3 審査を受ける者は、次に示す書類を入試課へ提出してください。

【夏募集】2025年5月12日(月)16:00まで

【冬募集】2025年11月7日(金)16:00まで

- (1) 入学資格審査申請書
 - (2) 志望理由書
 - (3) 最終学校等の成績証明書
 - (4) 最終学歴の卒業証明書又は修了証明書
 - (5) 学校概要・カリキュラム等教育課程が明らかになる資料
- 注) 上記(1)の入学資格審査申請書については入試課へ問い合わせてください。

上記(2)の志望理由書は、本学HP

(<https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html>)

からダウンロードして作成してください。

- 4 審査の結果は、本人に通知します。

【夏募集】2025年6月23日(月)まで

【冬募集】2026年1月5日(月)まで

- 5 出願資格を認められた者には、審査結果通知の際に出願手続の詳細を連絡します。
- 6 審査等書類の提出期限に遅れた場合は、審査等書類は受理しません。

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

大学院博士前期課程

大学院博士前期課程は、教育理念に従って次の高度な専門知識及び能力を有する、新たな技術創出のための技術者を輩出します。

名古屋工業大学大学院規則で定める修了要件を満たした学生に修士の学位を授与します。

- 1 人間、文化、社会の課題を技術的観点から理解・考察する能力
- 2 広い範囲の工学的知識と数理解の理解
- 3 様々な研究者・技術者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力
- 4 課題に対して適切なアプローチを計画し、解決する問題解決力
- 5 工学の高度な知識・技術とこれを現実課題に適用し解決する能力

到達目標

ディプロマ・ポリシーに対応する到達目標は次のとおりです。

○社会人イノベーションプログラム

- 1：人間、文化、社会と技術の関わりについて知識を有し、技術課題やその解決法について、倫理的・法的、社会的な影響について自覚し、これらの視点から解決法を検討できる。
- 2：データ解析等の数理的知識・理解と複数の工学分野の高度な知識を有する。
- 3：異なる分野の技術者等と技術開発やその実践について様々な観点から議論し、考察を深めることができる。
- 4：企業等の実践に見出される課題に対して、関連する技術等を様々な観点で調査・分析することができ、問題解決・改善について提案することができる。
- 5：1つ以上の工学分野の知識と技術の活用に関する事例分析の能力を有し、マーケティング、開発戦略、経営法務等、技術経営の観点から技術の改善等ができる。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

大学院博士前期課程

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。

大学院博士前期課程は、学士の能力と工学の基礎知識・使命感の上に、高度な専門知識を身につけると同時に研究に取り組み、未来社会をつくりだす人材を育成します。

- 1 倫理的・社会的観点を含めて人間、文化、社会の諸課題について学び、技術的観点から理解・考察する能力を身につける。
- 2 数理解の理解を基礎として、数理情報と工学の広い範囲の知識を学ぶ。
- 3 様々な人々との協働や実践的課題への取り組みを通してコミュニケーション力を修得する。
- 4 技術を社会で活用するための諸課題を理解し、また、研究実践を通じて課題解決へのアプローチについて学修する。
- 5 プログラムの到達目標に応じて工学の高度な知識・技術を修得し、技術課題を発見、解決する能力を身につける。

学修内容

カリキュラム・ポリシーに対応する学修内容は次のとおりです。

○社会人イノベーションプログラム

- 1：人間・文化、倫理観を身につける科目を学修する。
- 2：工学専攻の全科目から数理情報の科目を含めて計画的に学修する。
- 3：研究課題遂行・成果発表を通じて議論等を行い、また、国内外の研究者の研究実践から学修する。さらに、技術事例を取り上げ、技術の実装や産業・環境等の側面から議論を行い、技術及びその活用に関する実践への考え方を学修する。
- 4：産業や経営に関する知識、研究遂行方法等を学修し、また他の学生との議論を通じて課題や成果の社会的位置づけに関する検討方法を修得する。
- 5：工学の活用に関する高度な知識・技術を学修し、これらを総合して技術的利用・課題解決について評価・改善する。

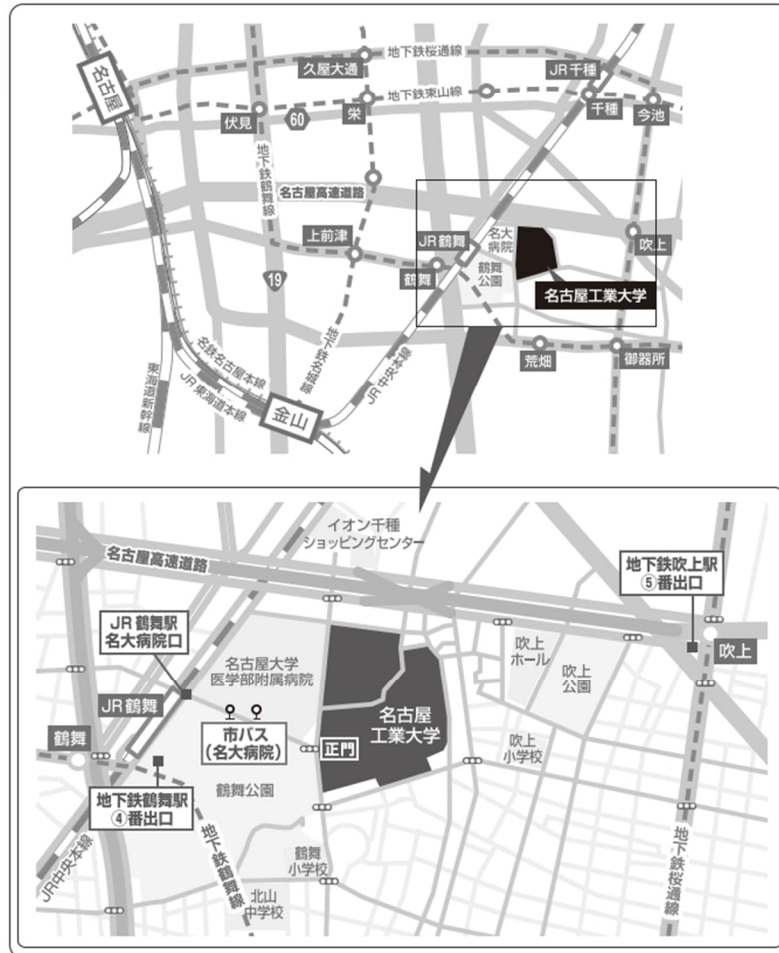
なお、学修成果の評価は、各授業科目における達成目標の達成度に基づき、公正・厳格な成績評価を行い、ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評価します。修士論文又は特定の課題の研究成果に対しては、審査基準及び審査方法を明示し、それに基づき研究成果の審査及び試験を行い評価します。

本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
地 下 鉄	鶴 舞 線	鶴舞駅下車(4 番 出 口から東へ約500m)
	桜 通 線	吹上駅下車(5 番 出 口から西へ約900m)
市 バ ス	栄18 栄 妙見町 (栄←→妙見町)	名大病院下車(東へ約200m)

注1：(栄18) は、市バスの系統番号

2：バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



名古屋工業大学入試課

ごき そちよう
 名古屋市昭和区御器所町 (〒466-8555)
 電 話 0 5 2 (7 3 5) 5 0 8 3
 ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp/>